動物実験に関する自己点検・評価報告書

国際医療福祉大学

成田キャンパス

2024 年 5 月

Ⅰ．規程及び体制等の整備状況

１．機関内規程

１）評価結果 ■　基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □　機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　機関内規程を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」、環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」に即して機関内規程が定められている。
４）改善の方針、達成予定時期 特になし。

２．動物実験委員会

１）評価結果 ■　基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □　動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □　動物実験委員会を設置していない。
２）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程 国際医療福祉大学成田キャンパス動物実験委員会名簿（ホームページでは公表していない）
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則り、動物実験委員会による動物実験計画書の審査、飼養保管施設・実験室の調査、承認、教育訓練の実施等、動物実験の適正な実施のために必要な体制が構築されている。また、基本指針の「動物実験に関して優れた識見を有する者」、「実験動物に関して優れた識見を有する者」、「その他学識経験を有する者」の要件をもとに７名の学内委員で構成されている。
４）改善の方針、達成予定時期 特になし。

３．動物実験の実施体制

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □　動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　動物実験の実施体制を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程 動物実験計画書 動物実験結果報告書 動物実験計画書（変更・追加）承認申請書 飼養保管設置承認申請書 実験室設置承認申請書 動物実験（終了・中止）報告書
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 基本指針に則して、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告の体制が定められている。
４）改善の方針、達成予定時期 特になし。

４．安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

遺伝子組換え動物実験、感染動物実験の実施体制が定められているか？

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 □　該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程 国際医療福祉大学組換え DNA 実験安全管理規程 毒物及び劇物管理規程 向精神薬管理簿 第１種圧力容器性能検査記録
３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

安全管理に注意を要する動物実験に関する規程が定められ、実施体制が整備されている。 感染動物実験は行われていない。 動物実験室内設置の X 線照射装置は、労働安全衛生法及び電離照射線障害防止規則を遵守して管理し、年 2 回の漏洩検査を行っている。 高圧蒸気滅菌オートクレーブは法定定期点検（年１回）を受けている。
４）改善の方針、達成予定時期 特になし。

５．実験動物の飼養保管の体制　機関内における動物実験の使用保管施設が把握され、各施設に実験管理者が置かれているか？

１）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程 動物実験センター施設等利用ガイド（緊急時対応マニュアルを含む） 飼養保管施設設置承認申請書
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設の設置・廃止に関する申請書等の様式が定められている。 動物施設には、実験動物管理者が置かれ、動物実験センターによる管理体制がとられている。
４）改善の方針、達成予定時期 特になし。

６．その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

Ⅱ．実施状況

１．動物実験委員会の活動状況　動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？

１）評価結果 ■　基本指針に適合し、適正に機能している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書は随時メール審議を行い、情報共有を計っている。年１回教育訓練の実施、自己点検・評価等の審議を行い、委員会の活動は適切に実施されている。
４）改善の方針、達成予定時期 特になし。

２．動物実験の実施状況　動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？

１）評価結果 □　基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ■　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 動物実験計画書 動物実験結果報告書
３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告については内部規定に基づき実施されている。2023 年度の動物実験計画書承認状況は、提出件数 17 件、承認件数 16 件である。 動物実験結果報告書の提出は 100%には達しておらず、以下の対策で改善する。
４）改善の方針、達成予定時期 動物実験結果報告書の未提出者に提出を求める。動物実験更新手続きの際に、報告書を確実に提出するように徹底する。

３．安全管理に注意を要する動物実験の実施状況　当該実験が安全に実施されているか？

1）評価結果 ■　基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。 □　該当する動物実験を行っていない。
2）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学組換え DNA 実験安全管理規程
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 遺伝子組換え動物実験など安全管理を要する動物実験は適正に実施されている。 感染実験は行われていない。
4）改善の方針、達成予定時期 特になし。

4．実験動物の飼養保管状況

実験動物管理者の活動は適切か？飼養保管は飼養保管手順書等により適切に実施されているか？

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程 動物屍体保存記録簿、飼育管理表（飼育ケージ数） 微生物モニタリング検査結果
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設は管理者のもとで、基本指針に則して適正に管理され、飼育管理表・動物屍体保存記録簿により飼養保管匹数及び動物の動態を把握している。 動物施設内で飼育している動物については、6 か月に 1 回の割合で 20 項目の病原性微生物についてモニタリングを行っている。
4）改善の方針、達成予定時期 特になし。

5．施設等の維持管理の状況　機関内の飼養保管施設は適切な維持管理が実施されているか？修理

等の必要な施設整備に、改善計画は立てられているか？

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 □　　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 動物実験センター管理マニュアル 温度湿度記録・備品交換記録簿 施設室圧管理簿 飼育管理表（飼育状況）
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 飼養保管施設は、適正な維持管理が実施されている。一時、不具合のあった空調システムは、2023 年度中に修理を行った。
4）改善の方針、達成予定時期

6．教育訓練の実施状況

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 国際委福祉大学成田キャンパスにおける動物実験教育訓練実施状況 実施回数　年 1 回、令和 5 年 12 月 13 日に施行し参加人数は 162 人。 年 1 回の訓練に加えて VOD 教材として受講できなかった研究者や中途から加わった方への教育とその理解を確認している。
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験従事者（教員、施設職員、研究員、大学院生、学部学生）を対象とした教育訓練は適正に実施されている。
4）改善の方針、達成予定時期 特になし。

7．自己点検・評価、情報公開

1）評価結果 ■　基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。

□　概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □　多くの改善すべき問題がある。
2）自己点検の対象とした資料 国際医療福祉大学動物実験規程 動物実験に関する自己点検・評価報告書
3）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 国際医療福祉大学ホームページに自己点検・評価報告書をはじめとする国際医療福祉大学における動物実験に関する情報を公開している。
4）改善の方針、達成予定時期 特になし。

8．その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

なし。